

# KUHL RACING 35R-GT II INSTALLATION GUIDE

## Rear Bumper 1/3



はじめに  
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、お客様に本製品を安全、確実に装着し、正しくご使用いただくうえで注意事項を記しております。お取付け、ご使用になる前に必ずお読みいただき、内容を十分にご理解、ご確認をいたいたうえでお取扱いください。なお、本製品の品質・安全性には万全を期しておりますが、誤った装着や使用方法によって受けられた損害について、弊社では一切の責任を負うことが出来ませんので予めご了承ください。また、本書は、本製品をご使用の際に常時保管、携帯していただき、譲渡、売却等の際には製品と共にお渡しください。※製品は付属品を含め、改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

### △ 作業時の注意事項

● ジャッキ及びリジッドトラックを使用する際は、必ず平坦な安定した場所で行ってください。また、リジッドトラック使用時であっても、車両の落下防止の為に安全ブロック等で安全対策を行ってください。● 自動車メーカーが発行する車両解説書を熟読し、取り付け方法及び注意事項を十分に理解した上で行ってください。● 走行直後はエンジン本体、マフラー、ブレーキ等が高温になっています。火傷の危険性がありますので各部分が十分に冷えてから作業を行ってください。● ボルト締め付け時には緩み防止の為、ねじロック剤等を必ずご使用ください。● FRP成形品ですので無理な力を加えると破損のおそれがあります。

### △ 安全上の注意

● 交換作業は設備の整った、資格ある専門店などに依頼してください。● 装着後は100~200km走行後に再度ボルトの増締め、装着状態の確認を行い異音、緩み等がないか点検してください。● 製品を修理・分解・改造しないでください。製品が破損し、重大な損害につながるおそれがあります。また、その場合弊社は一切の責任を負いません。● 本製品を使用中、異音・異臭等の異常を発見したらずくにクルマを安全な場所に停止させ適切に処置してください。● 装着後は、特に急激な操作を避けて慣らし運転を行ってください。

### 取り付け要領

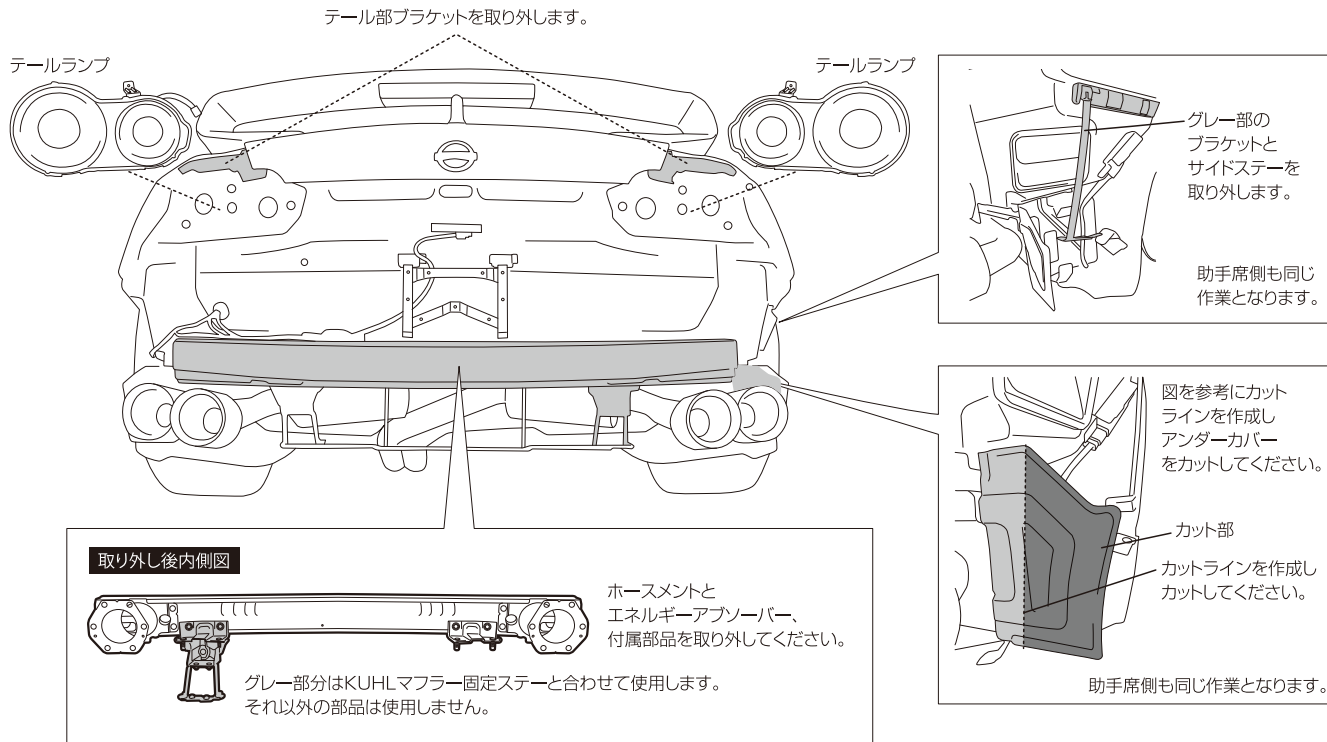
構成部品	数量	構成部品	数量
① リアバンパー本体	1	⑤ M6ワッシャー	2
② ステー (マフラー固定用)	2	⑥ ネット	1
③ M8ナット	2	⑦ M5×18ボルト	10
④ M6×18ボルト	2	⑧ M5ワッシャー	10

※ 前期型車両に取り付けの場合、中期/後期型の純正バックフォグが別途必要となります。

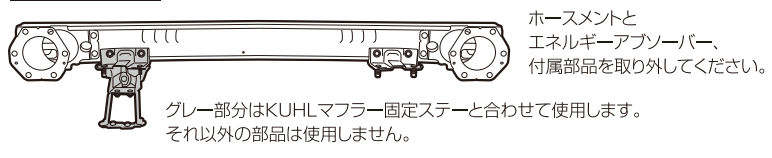
## 1 純正バンパーと純正部品の取り外しと加工

純正リアバンパーとテールランプ等純正パーツを取り外してください。取り外した純正クリップ等の部品は戻し作業の際流用しますので無くさないようご注意ください。

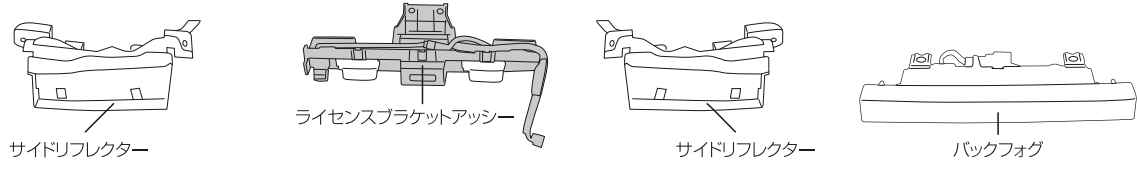
**Care for Safety** 必ず二人以上で作業を行ってください



### 取り外し後内側図



### 純正バンパーから取り外し



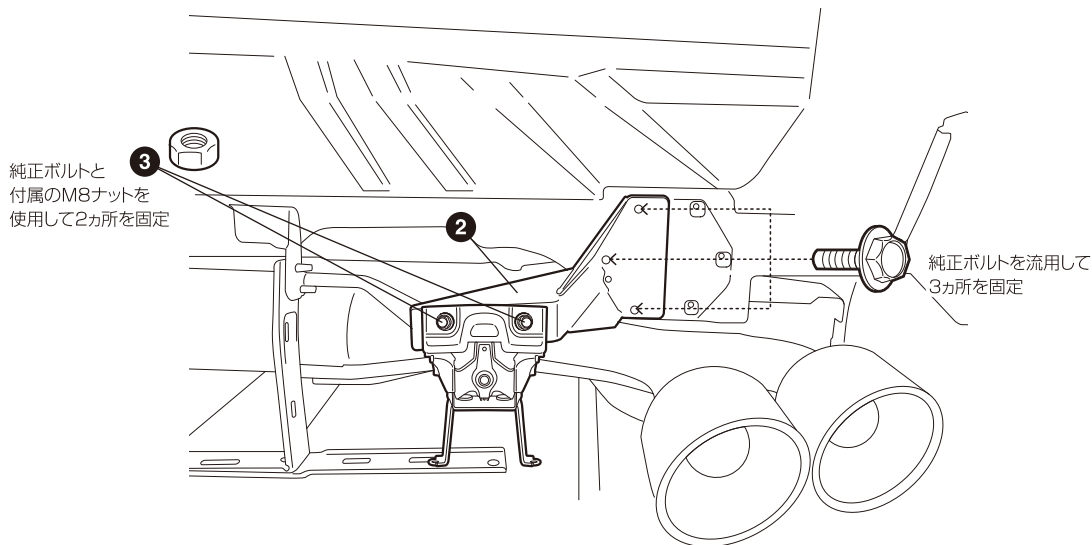
純正リアバンパーからKUHLリアバンパーに移植を行う図の純正パーツを取り外してください。

取り付け要領

**! Care for Safety** 必ず二人以上で作業を行ってください

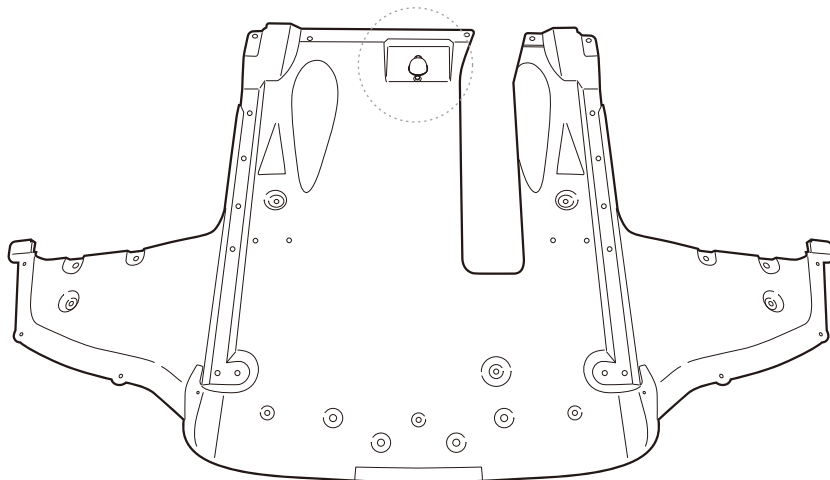
### 2 ステー(KUHLマフラー固定用)の取り付け

図を参考にエネルギーアブソーバーから取り外した部品を付属のステーを使用して取り付けてください。



### 純正リアアンダーディフューザー部品の移植作業

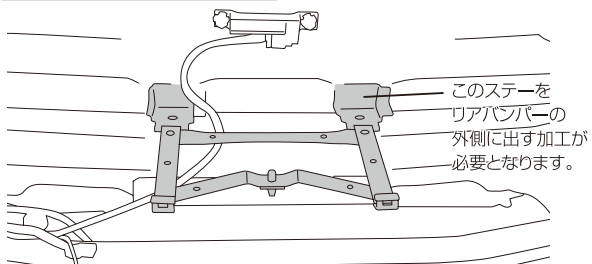
純正リアアンダーディフューザーから囲み部純正部品の取り外しを行います。KUHLリアフローティングディフューザー取扱説明書をご覧ください。



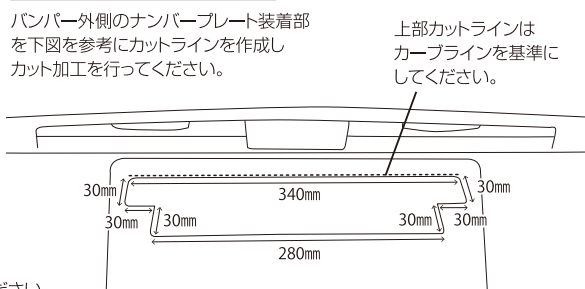
### ナンバープレート部の加工が必要な車両について

年式によりナンバープレートの取付け部分が異なってまいります。図の様な取付けパーツの車両はKUHLリアバンパーへの加工が必要となりますので図を参考に作業を行ってください。

#### 車両リアナンバープレート部



#### KUHLリアバンパー外側図



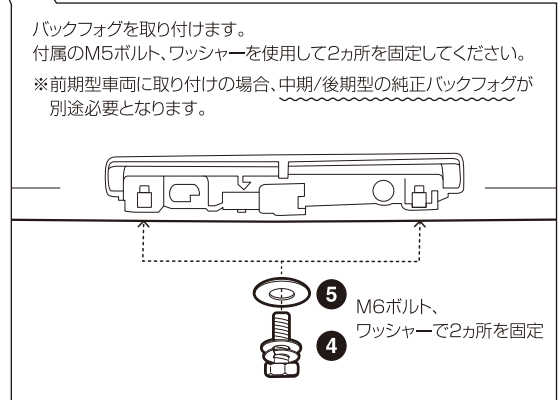
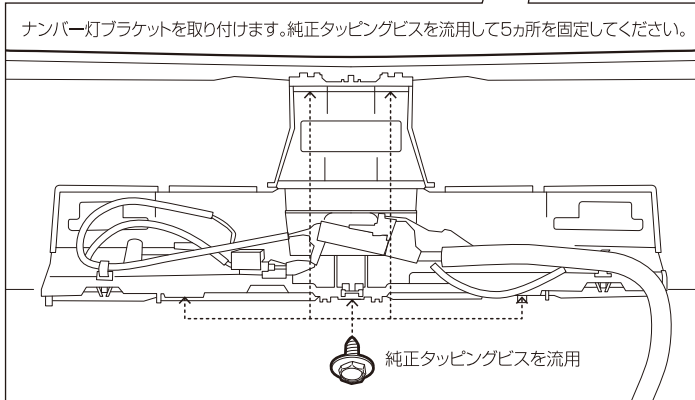
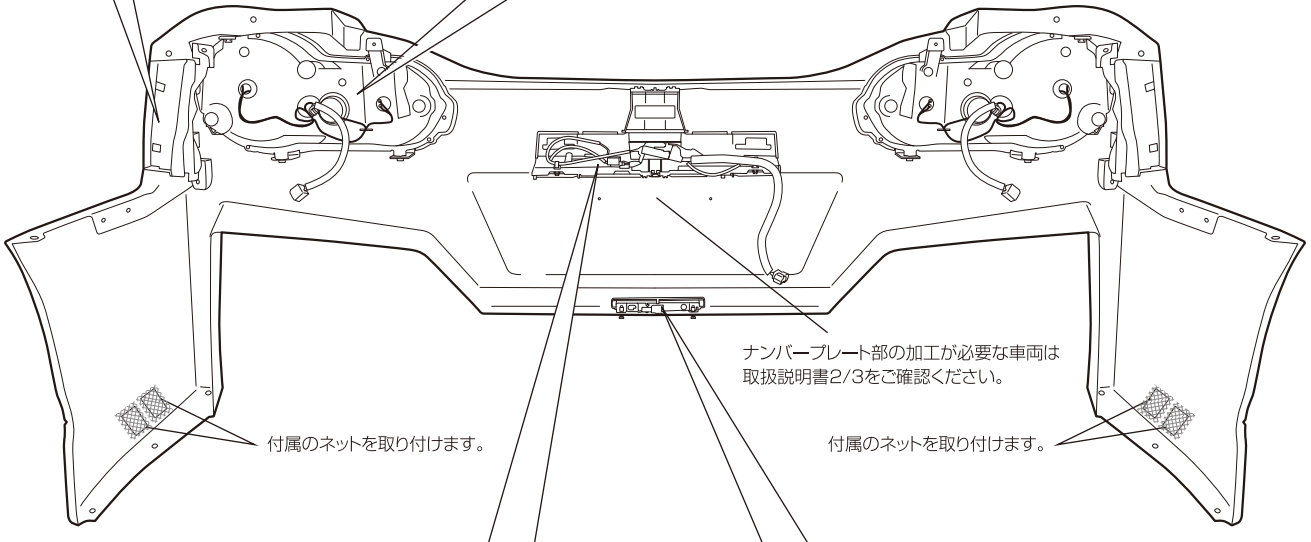
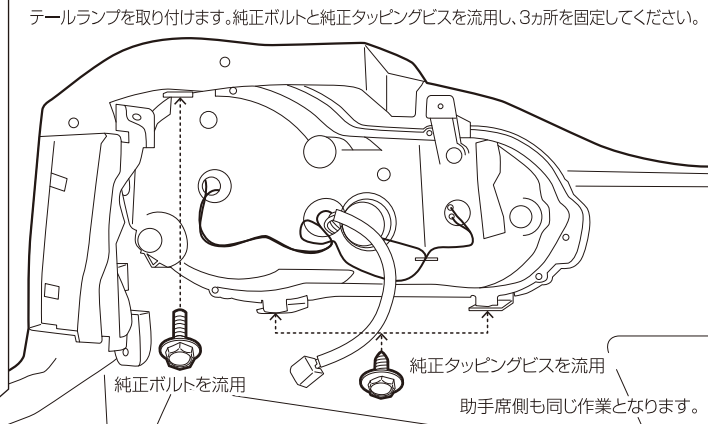
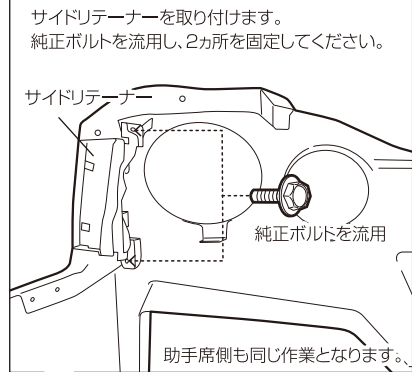
※加工が必要ない車両は純正板ナットを移植してナンバーの取付けをおこなってください。

取り付け要領

### 3 KUHLリアバンパーの取り付け準備

KUHLリアバンパーに取り外した純正部品の移植作業を行います。  
図を参考に作業を行ってください。

**Care for Safety** 必ず二人以上で作業を行ってください



### 4 KUHLリアバンパーの取り付け

純正リアバンパーを固定していた純正クリップ、ボルト等を流用して、  
KUHLリアバンパーを車両に取り付けてください。  
付属のM5ボルト、ワッシャーを使用し図の位置を固定してください。

